

様式第14号(第11条関係)

火 薬 類 消 費 計 画 書

工 事 等 の 名 称						
発 注 者						
工 期		年 月 日から		年 月 日まで		
消 費 期 間		年 月 日から		年 月 日まで・無期限		
消 費 の 方 法	火 薬 類 の 消 費 見 込 数 量 (1か月最大)					
	発 破 の 方 法	1孔当たり装薬量 (最大) 1回の発破孔数 (最大) 1日の発破回数 (最大) 1日の消費数量 (最大) 1箇月の発破日数 (最大)	kg 個 回 kg 回	電気 点火の方法 導火線 込物 発破予定時刻		
危 害 予 防 の 方 法	危 険 区 域 の 表 示	別図の位置に立入禁止、 発破時刻、 注意事項を表示する。				
	警 戒 員	警戒員 名を別図の位置に配置する。				
	警 報 場 所	サイレン 振鈴 呼笛によって警報する。				
	避 難 場 所	構造 位置は別図のとおり。				
	交 通 制 限 要・否	通行車両 遮断時間	定期バス 発破前	不定期自動車 分～発破後	軽車両 分	歩行者
	住 民 へ の 周 知					
防 護 措 置 要・否	ブラステングマット ブラステングシート 防爆マット たたみ ブラストフェンス 飛石防止柵 むしろ かます こも俵 その他()を使用する。					
火 薬 類 取 扱 所	位 置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 火工所までの距離				m
	構 造	見張人を配置しない構造()造り				
		見張人を配置する構造 ()造り				
	設 備	境界柵 警戒札 照明設備 (配線)を設ける。				
管 理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。					
火 工 所	位 置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 切羽までの距離				m
	構 造	()造りとし、作業台を設ける。				
	設 備	周囲柵 警戒札 照明設備 (配線)を設ける。				
	管 理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。				

貯蔵場所	自己所(占)有火薬庫	所在地 種類、棟数 地上式 級火薬庫 棟 有効期間(2級火薬庫のみ) 年 月 日まで				
	庫外貯蔵所	所在地 指示期間 年 月 日から 年 月 日まで 最大貯蔵量				
	委託貯蔵する火薬庫	所在地 種類、棟数 地上式 級火薬庫 棟 貴殿所有の火薬類を消費期間中、私所有の上記火薬庫に保管することを承諾します。 年 月 日 所有者 住所 氏名				
運搬の方法	譲受先両距離・時間	(販売店名) 自動車 二輪車 委託運送(委託先) 取扱所 火工所 火薬庫まで km 所要時間 分				
消費場所の火薬類取扱従事者の氏名	区分	氏名	年令	資格	保安手帳・従事者手帳	
	保安責任者(正)			種	第 号	
	〃 (代)			種	第 号	
	〃 (副)			種	第 号	
				種	第 号	
	庫外貯蔵所責任者				第 号	
	取扱所責任者				第 号	
	火工所責任者				第 号	
	発破場所責任者				第 号	
	発破従事者				第 号	
	〃				第 号	
	〃				第 号	
	〃				第 号	
〃				第 号		

(注) 危害予防の方法、取扱所、火工所の概要、運搬方法欄は不要事項を消すか又は必要事項を○で囲むこと。

添付書類 消費場所付近の見取図等